

### 【高校の「学年制」と「単位制」の違いとは】

高校には「学年制」の学校と「単位制」の学校があります。それぞれの違いを説明する前に、高校を卒業するために必要な条件の一つである「単位」について説明しましょう。高校を卒業するためには、「単位」というものを取得しなければなりません。単位は、授業を受けた時間のことです。高校を卒業するためには3年以上高校に在籍して決められた単位を取得する必要があります。「学年制」と「単位制」は、この単位の取得ペースの違いです。

「学年制」の場合、1学年で取得しなければならない単位の数が決まっています。もし決められた数の単位を修得しなければ留年して、その学年で取得すべき数の単位を取得しなければ次の学年に進級できません。

一方「単位制」は、1学年で取得しなければならない単位の数が決まっています。3年間で決められた単位を取得すれば卒業することができます。1学年で取得しなければならない単位の数が決まっていなくて、基本的に単位が取得できなくても留年はありません。ただし、3年間に在籍しても卒業に必要な数の単位を取得できなかった場合は、卒業できなくなります。

単位制の高校には、単位制ならではのメリットがあります。前の項目でも説明した通り、単位制の高校には留年がありません。また、転校した場合は、前の学校で取得した単位を引き継ぐことができます。そのため学年制の高校に比べて、他の学校への転入・編入がしやすいというメリットがあります。

### 【県内の全日単位制高校】

#### 《単位制高校》

○1年次は高校の必修科目を中心に学びますが、2、3年次は幅広く開設された選択科目の中から、興味・関心や進路希望等に応じた科目を選択して学ぶことができます。

○充実したガイダンス指導を受けながら、できるだけ早期に目的意識を明確化し、自分の学習計画に基づいて主体的に科目を選択していきます。

※学年制の高校よりも選択科目の割合が大きくなります。

※学年制の高校では、開設科目数は50科目程度です。



#### 《進学に重点を置く単位制高校》 ※普通科では、75科目程度を開設

○進学に重点を置く単位制高校では、進路実現に向けた**応用力向上のための科目や学問への探究心を高める発展的な内容の科目**を開設するなどして特色化を図ります。

【開設科目の例】 日本語学入門、世界地域史研究、社会学概論、数学研究、生命探究基礎、英語実践など

対象高校	宇都宮	宇都宮女子	宇都宮中央	栃木	足利
設置学科	普通科	普通科	普通科、総合家庭科	普通科	普通科

#### 《多様な学びに重点を置く単位制高校》 ※普通科では、60科目程度を開設

○多様な学びに重点を置く単位制高校では、**職業系専門科目や地域課題等を探究する科目**を開設するなどして特色化を図ります。

【開設科目の例】 農業と環境、数学基礎Ⅰ、英語基礎Ⅰ、スポーツ研究、フードデザインなど

対象高校	馬頭	黒羽	那須
設置学科	普通科、水産科	普通科	普通科、リゾート観光科

#### 《総合学科高校》 ※110科目程度を開設

○総合学科高校では、一人一人の進路希望や興味・関心に応じた科目の選択ができるよう、**国語・数学等に加え、商業・福祉・家庭・情報・体育・美術等の専門科目**など、多くの科目を開設しています。

【開設科目の例】 応用数学、演劇Ⅰ、情報デザイン、介護福祉基礎、地域の産業、ドイツ語Ⅰなど

対象高校	今市	さくら清修	足利南	黒磯南	小山城南	茂木
------	----	-------	-----	-----	------	----

### 【「総合」を冠した新しいタイプの学校の比較】

分類	① 総合選択制専門高校	② 総合選択制高校	③ 総合産業高校	④ 総合学科
該当高校	宇都宮白楊、佐野松桜、那須清峰、矢板	鹿沼南、足利清風高根沢	小山北桜	今市、足利南、黒磯南、小山城南、茂木、さくら清修
入試	学科別	学科別	学科別	学科別
進級	学年制	学年制	学年制	単位制
科目選択の特徴	(興味・関心・進路目標に応じて受検、入学) 学科の枠を超えて科目選択が可能。2・3年次に興味・関心等に応じ、他学科の専門科目を選択できる。	(興味・関心・進路目標に応じて受検、入学) 学科の枠を超えて科目選択が可能。普通科は全生徒が職業系専門科目を必ず履修。2・3年次にも専門科目を選択できる。専門学科は2・3年次に進路希望等に応じて普通科科目も選択できる。	(幅広い進路目標をもって受検、入学) 学科の枠を超えて科目選択が可能。1年次に全生徒が全4学科の基礎科目を履修し、生産から流通・消費まで幅広く産業全体について学習。2・3年次にも他学科の専門科目を選択できる。	(幅広い進路目標をもって受検、入学) 必修科目以外は複数の系列(科目軍)から自由に選択。系列は選択の目安。1年次に「産業社会と人間」で自己理解を深めた後、幅広く開設された普通科、専門科目の中から進路希望等に応じ選択して学習。

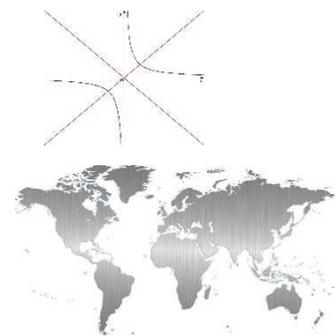
### 【県立高校入試の最初の問題は】 2022年栃木県立高校入試問題から

《国語》 次の下線の部分の読みをひらがなで書きなさい。

- (1) 彼女は**礼儀**正しい人だ。(2) **健**やかに成長する。(3) 商品が**陳列**されている。(4) 社会の変化が**著**しい。  
(5) **稚拙**な文章。 ※漢字の読みが最初に出たのですね。読めるかな？

《数学》 次の問いに答えなさい。

- (1)  $14 \div (-7)$  を計算しなさい。[1 年内容]
- (2)  $\frac{2}{3}a + \frac{1}{4}a$  を計算しなさい。[1 年内容]
- (3)  $(x+4)(x+5)$  を展開しなさい。[3 年内容]
- (4) 2 次方程式  $2x^2 - 3x - 1 = 0$  を解きなさい。[3 年内容]
- (5) 関数  $y = \frac{12}{x}$  について、 $x$  の変域が  $3 \leq x \leq 6$  のときの  $y$  の変域を求めなさい。[1 年内容]



【県立高校入試の傾向】2020年3月5日実施入試問題から

- ◆国語(100 点満点/50 分)  
大問 1 小問集合 大問 2 古典 大問 3 説明文 大問 4 小説 大問 5 作文
- ◆社会(100 点満点/50 分)  
大問 1 小問集合 大問 2 小問集合 大問 3 地理 大問 4 地理 大問 5 歴史 大問 6 歴史 大問 7 公民 大問 8 公民
- ◆数学(100 点満点/50 分)  
大問 1 小問集合 大問 2 図形・関数 大問 3 数と式 大問 4 平面図形 大問 5 関数応用 大問 6 規則性の問題
- ◆理科(100 点満点/50 分)  
大問 1 小問集合 大問 2 化学 大問 3 地学 大問 4 生物 大問 5 物理 大問 6 生物 大問 7 化学 大問 8 地学 大問 9 物理
- ◆英語(100 点満点/50 分)  
大問 1 リスニング 大問 2 文法 大問 3 対話文 大問 4 英作文 大問 5 長文読解 大問 6 長文読解

《栃木県立高校入試・傾向と配点(2020年3月5日実施入試) 数学・英語》

[数学]	大問 1	28 点 (2 点×14 問)	基本問題・計算・角度・面積・関数の式・統計・標本調査など
	大問 2	11 点 (4 点+3 点+4 点)	作図・説明・基礎関数
	大問 3	13 点 (6 点+2 点+2 点+3 点)	方程式文章題・ヒストグラム、最大値、最小値、平均値など
	大問 4	14 点 (7 点+3 点+4 点)	合同や相似の証明・図形
	大問 5	17 点 (3 点+3 点+6 点+5 点)	関数応用問題
	大問 6	17 点 (2 点+3 点+6 点+6 点)	規則性 <b>※大問 1～大問 4 の基本問題ができれば 66 点!!!</b>
[英語]	大問 1	26 点 (2 点×7 問+3 点×4 問)	リスニング
	大問 2	18 点 (2 点×9 問)	文法選択問題・並べ替え
	大問 3	28 点	会話文読解 (13 点)・英作文 (15 点)
	大問 4	14 点 (2 点+2 点+3 点+3 点+2 点+2 点)	長文読解
	大問 5	14 点 (2 点+4 点+4 点+4 点)	長文読解 <b>※リスニングと文法で 44 点!!! 半分取れる!</b>

「基本問題は完璧しよう!」

- ★数学大問 1～大問 4 は基礎基本問題です。全部できれば 65 点取れる!! だから、1 問だって取りこぼしのないようにする。基本をおろそかにしてはならない!!
- ★英語のリスニングを練習しよう。(大問 1 対策) その後、その内容を文章に書きます。(大問 3 の作文対策) 文法を完璧にしよう。基本です。(大問 2 対策)
- 「今まで習ったことをどう使うか、**応用力がものをいう問題**」「**難しい問題**」が出題されます。
- ★数学 関数の文章問題、規則性の問題 (大問 5 と 6 対策)
- ★英語 作文と長文読解 (大問 3・4・5 対策)  
※基礎基本ができている人は、「関数ばかり」「長文ばかり」など集中的に勉強するのもよいでしょう。

【栃木県高等学校進学フェア 2022】

- 《対象》 栃木県内の 1 年生から 3 年生と保護者
- 《内容》 高校別ブースでの進学相談 多言語による高校進学ガイダンス
- 《期日》 9 月 4 日 (日) ①10 時～ ②11 時～ ③13 時～ ④14 時～
- 《場所》 栃木県総合文化センター・ギャラリー棟 (栃木県宇都宮市本町 1-8) ※会場には駐車場がありません
- 《申込》 完全予約制 入場時間帯指定
- 《申込方法》 一般予約期間 8 月 2 日～9 月 2 日 中サポ (下野新聞中学生サポートクラブ) のホームページ内にある『栃木県高等学校進学フェア』から予約期間中にお申込みください。
- 《その他》 入場無料 **事前申し込み**  
公式ガイドブック配布 ※詳しくは配布済のプリントで
- 《お問い合わせ》 下野新聞社「高等学校進学フェア」事務局 ☎028-625-1172



【進学校選択のためのホームページの活用】

県教育委員会及び各県立高校では、県立高等学校への進学を目指す中学生が各高等学校並びに各学科への理解を深め、進路選択のための参考となるよう、ホームページを通じた情報発信の充実を図っています。ホームページの活用をお願いします。

《県ホームページ掲載場所》

栃木県公式ホームページ ⇒ 栃木県教育委員会トップページ「トピックス」 ⇒  
 「県立高校を目指す中学生のみなさんへ～ハイスクールガイド～」

《県立高等学校ホームページの掲載時期》

各高等学校のホームページにおける学校紹介に関する情報(学校案内リーフレット、学校紹介動画の配信、各校の特色ある取組、進路情報等)は、令和 4 年 8 月上旬までに閲覧が可能となります。※内容の更新は、随時行われます。

【県立高校入試の最初の問題の解答】

- 《国語》 (1) れいぎ (2) すこ (3) ちんれつ (4) いちじる (5) ちせつ
- 《数学》 (1) -2 (2)  $\frac{11}{12}a$  (3)  $x^2 + 9x + 20$  (4)  $x = \frac{3+\sqrt{17}}{4}$ 、 $x = \frac{3-\sqrt{17}}{4}$  (5)  $2 \leq y \leq 4$